

「これは本物だ!」

二十歳のころ読んだ
「総員玉碎せよ!」に
水木しげるに
私は揺らされた

それから
十四年後
沖縄戦をテーマに
初めて漫画を描いた
自分の足下に
気づいたんだ



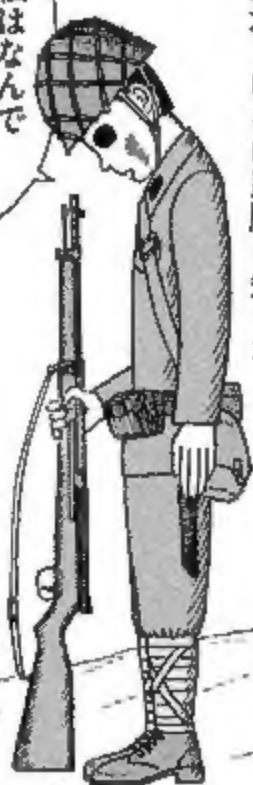
鬼太郎の目玉オヤジは
戦場で飛び散った眼球がモデルだろう

あなたは
そう
ご理解
なさるのね

水木の描く妖怪の影に
戦死者たちの哀しみが潜む

水木しげるは片腕を失った

私はなんで
このような
つらいつとめを
せにやならぬ



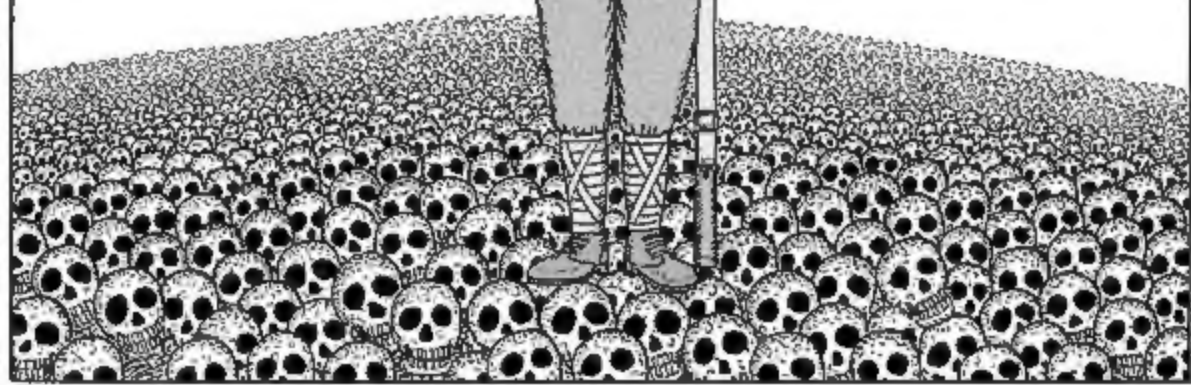
一兵卒水木の戦場は
飢餓
軍隊内の暴力の制裁

自分らは
戦場で
戦死したの
では
ありません

餓死
で
あります

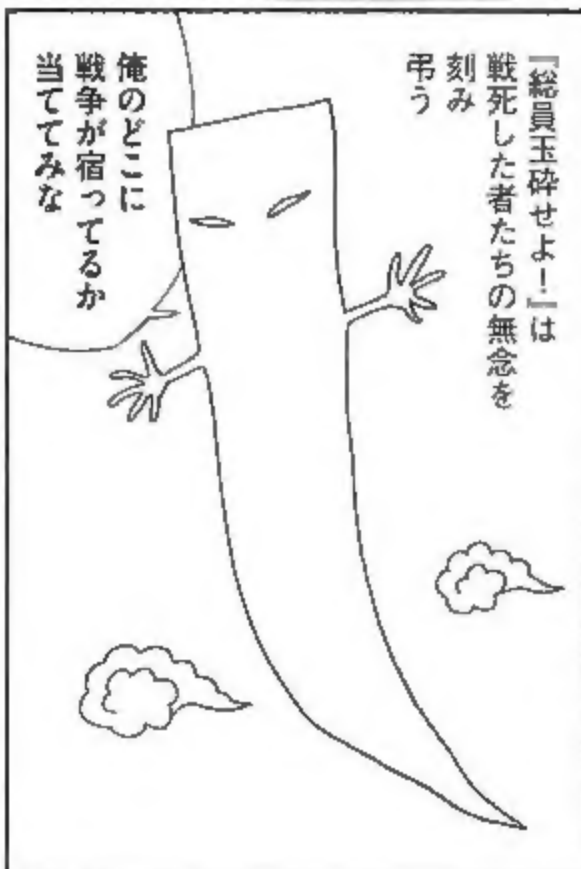
死を強いる
面子だけの命令

犬死にした
仲間の死があった



沖縄と戦争を描いて来た、その出発点。

『カジムヌガタイ』『美童物語』は、各電子書店にて発売中です。



©水木プロダクション



※戦はきかないよ